第６回 JTDNA 製品安全シンポジウム 2014

事業報告書

実施日　　平成２６年４月１１日（金）
場所　　サンシャインシティ文化会館５階５０１ホール
開催時間　　１３時１５分より１６時３０分
参加者　　１１５名
後援　　消費者庁
当日式次第　添付資料参照

平成２６年４月２２日

特定非営利活動法人日本テクニカルデザイナーズ協会
理事長　渡辺吉明

第7回 JTDNA 製品安全シンポジウム2014式次第
【メインテーマ:リコール対策】

後援　消費者庁

⑴開催日　　平成２６年４月１１日（金）
⑵開催場所　サンシャインシティ文化会館５階　５０１ホール
⑶定員　　１５０名（会員活動展示ブース有り）
⑷開始　　１３時１５分（受付開始１２時３０分）
⑸昨年度及び今年度の事業報告　理事長　渡辺吉明
⑹ご挨拶　　消費者庁事故調査室長　小堀厚司様
　　① 消費者安全調査委員会の概要
　　② 調査委員会調査中の事案
　　③ ガス湯沸器事故評価書の概要
⑺基調講演　独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）
　　製品安全調査課専門官　山田秀和様
　　「消費生活用製品のリコール情報」
⑻基調講演　一般財団法人　流通システム開発センター
　　国際部主任研究員　市原栄樹様
　　「GS1QR コードを利用した最新リコール対策」

----------休憩１５：００～１５：１５----------

⑼誤使用防止とリコール対策トークセッション
・ 独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）山田秀和様
・株式会社ベルーナ　法務部　廣瀬様
・一般社団法人　流通システム開発センター国際部主任研究員　市原栄樹様
・ コーディネーター　JTDNA 理事長　渡辺吉明
① 電気ストーブの安全性検証（アンケート実施）
② リコールについて（パネリスト意見交換）

⑽終了挨拶　田上理事

参加者アンケートについて

- アンケートは、全て個人を特定しない方法で集め、当報告書に添付した。
- 前半（基調講演など）の参加者のアンケート及び後半の電気ストーブの事故について、パネリスト、会場参加者にて各項目についてアンケートを実施した。

後半の電気ストーブの安全性検証について

① スライドで会場にストーブの全体写真、各部分の拡大など（スライド資料添付）を示し、それらを根拠に欠陥の有無、リコールの必要性可否などについて、参加者の意見をアンケート式で回答を求めた。
② アンケートは全て個人を特定しない方法で集め、当報告書に添付した。
③ 後半の電気ストーブの検証結果は集計を行い、グラフを作成した。
④ 参加者の意見としてアンケート用紙裏面記載の内容は別途添付資料にまとめた。

以上

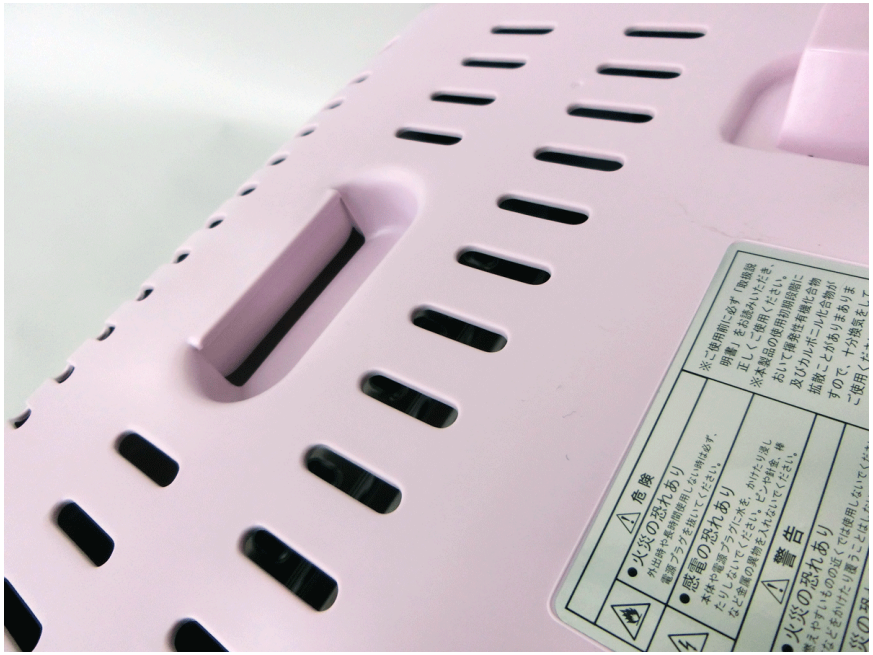
製品欠陥を問う

中国製電気ストーブによる重大事故の検証
JTDNA製品安全シンポジウム2014
平成26年4月11日

特定非営利活用法人日本テクニカルデザイナーズ協会

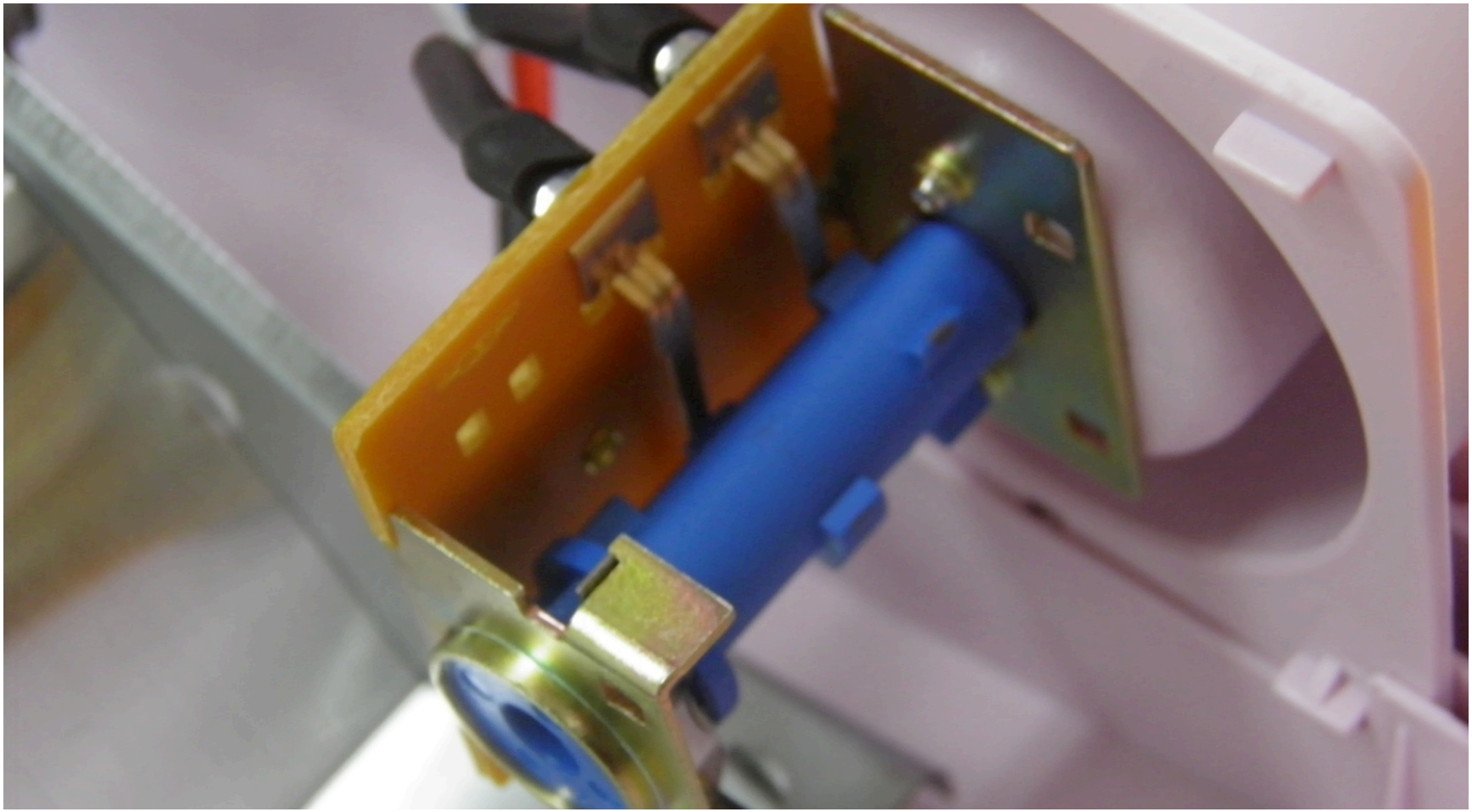
製品情報(前側)

製品情報(背面)

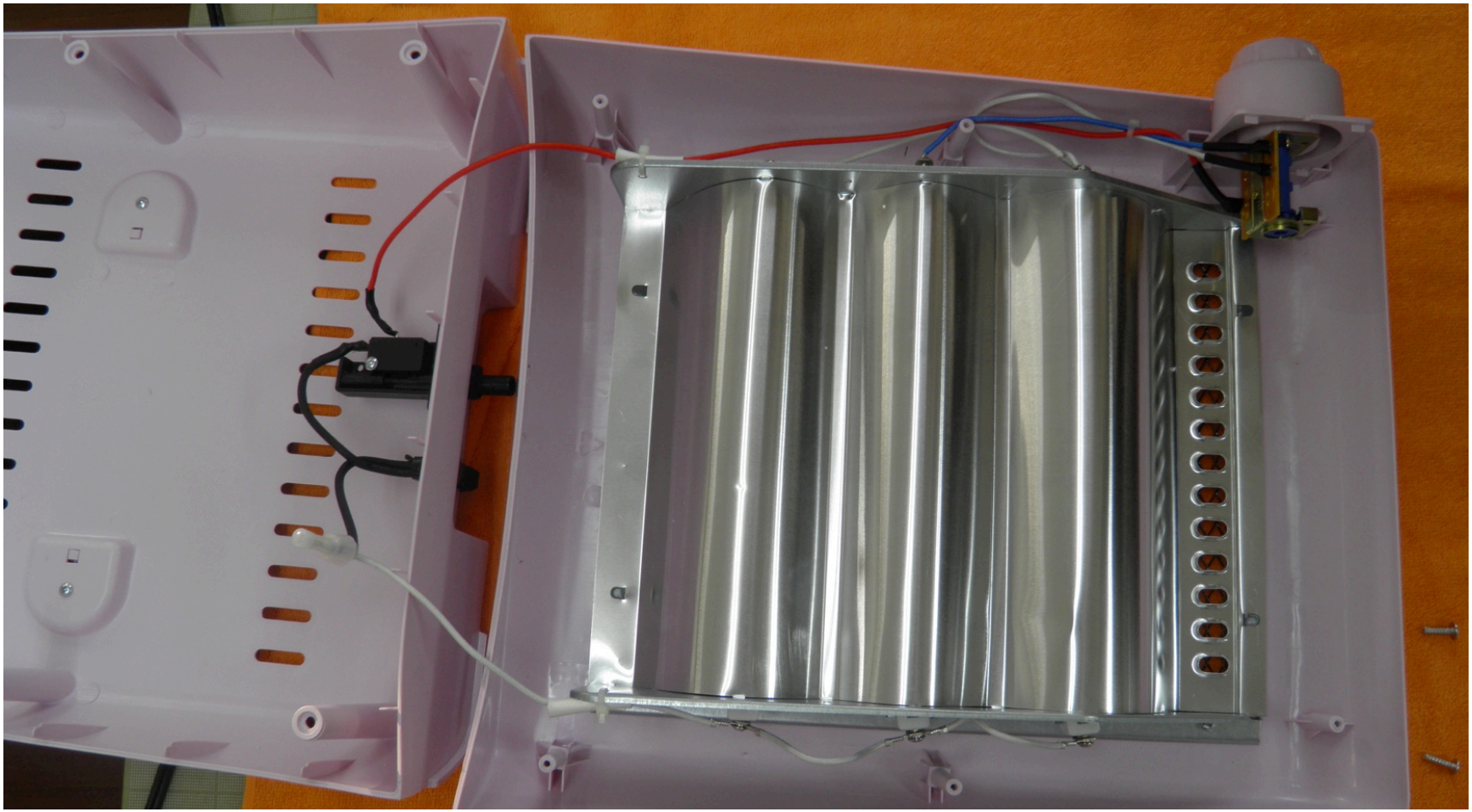


製品情報(底面)

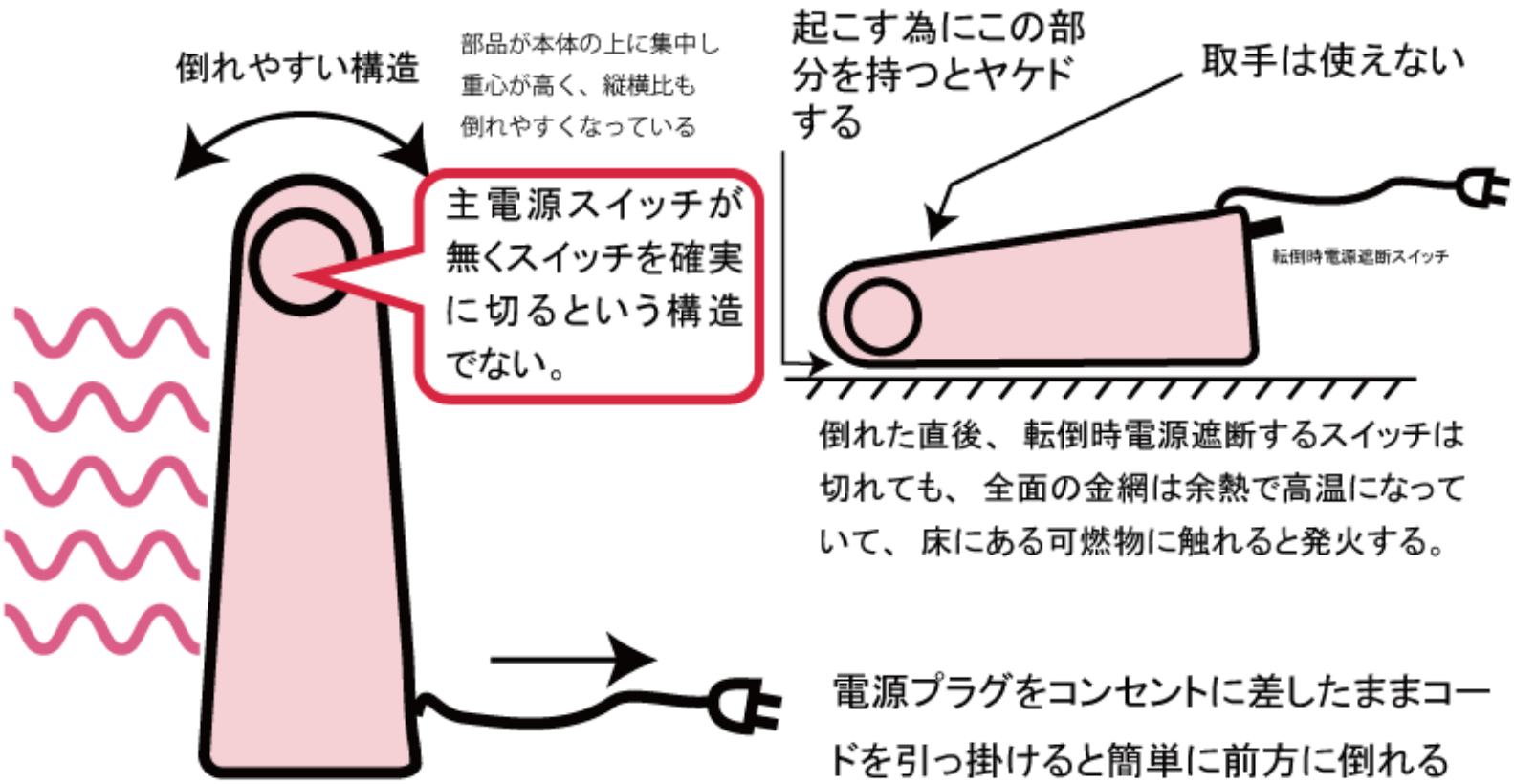
スイッチ構造



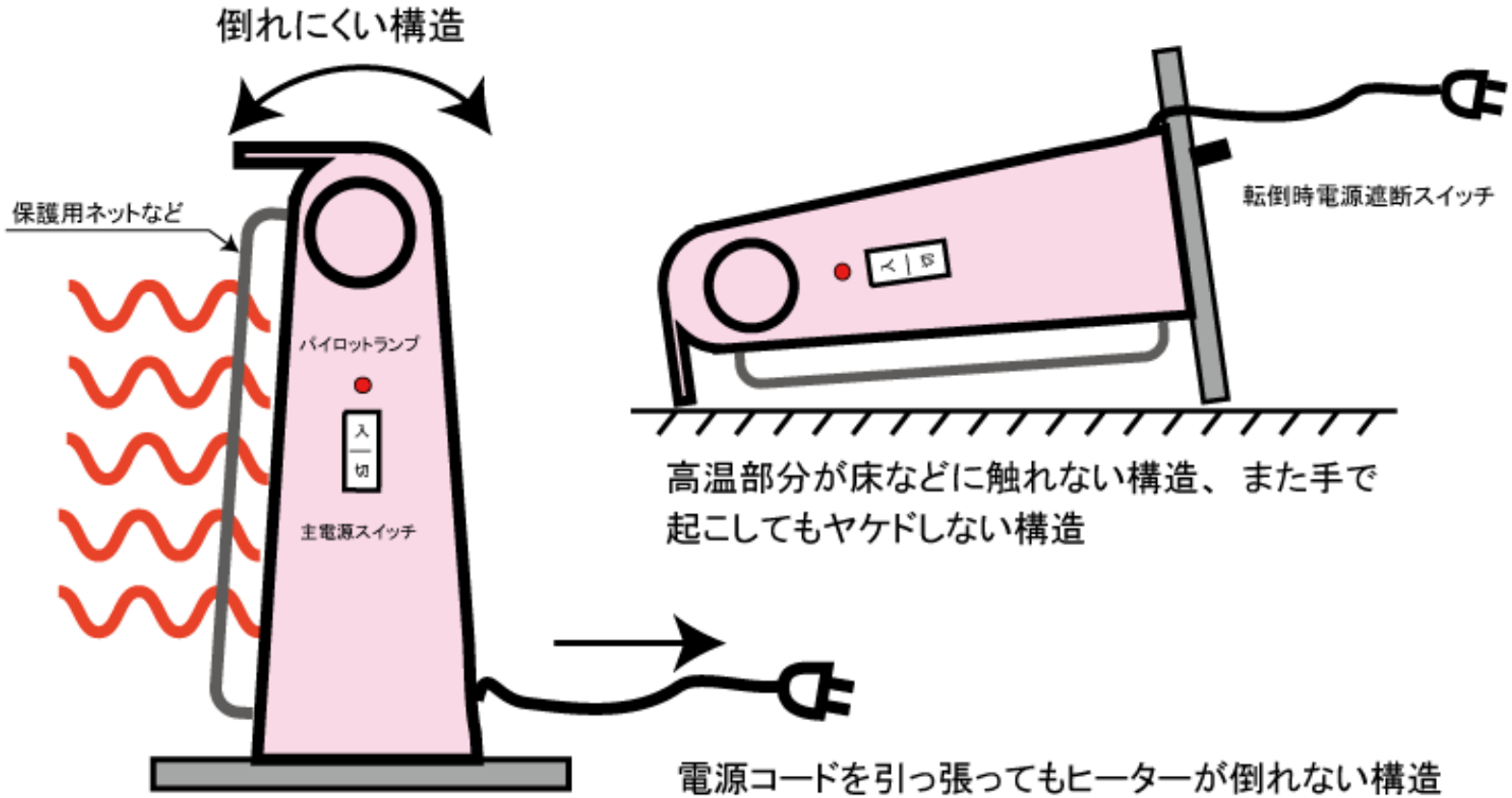
熱源部分詳細



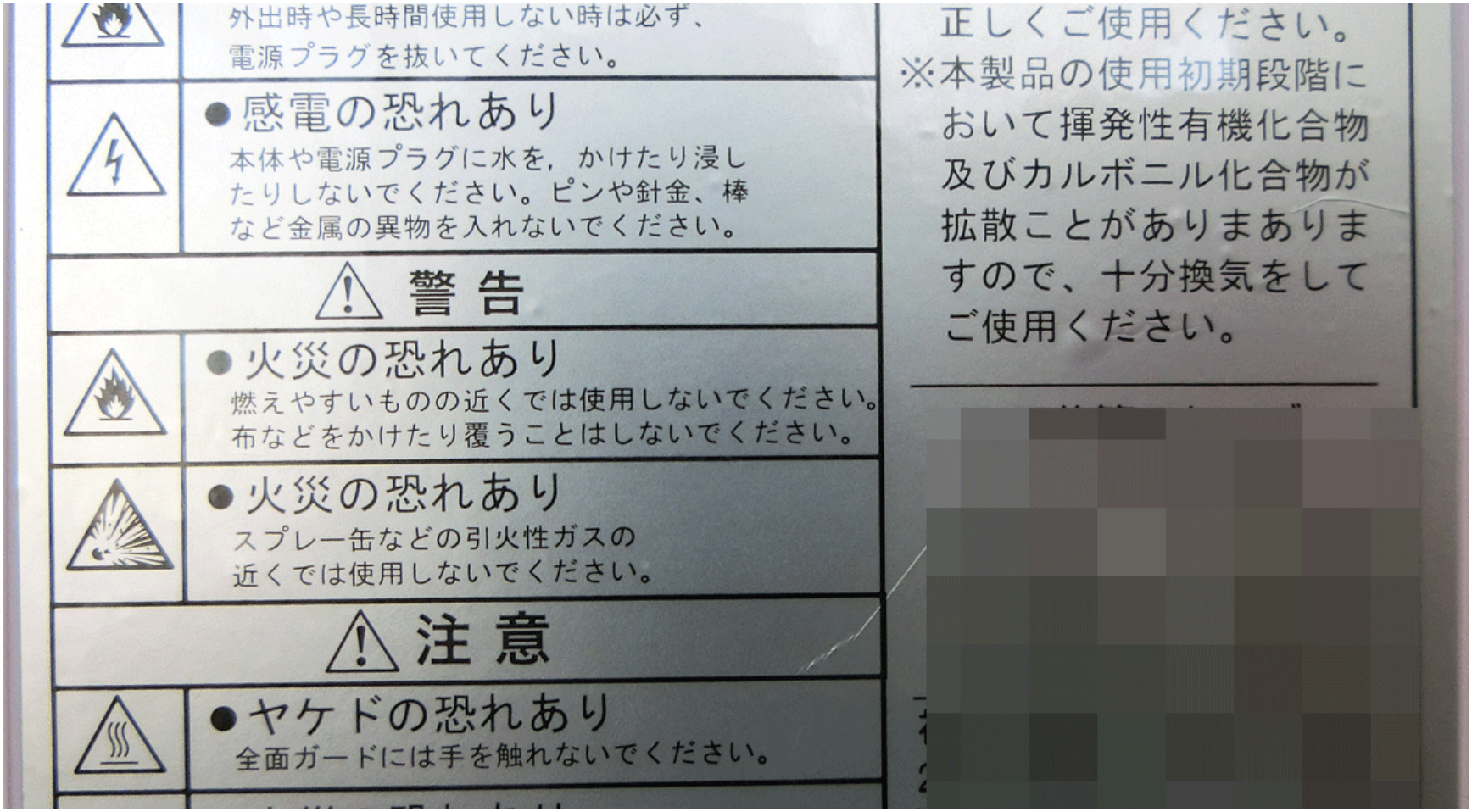
構造的欠陥の指摘


倒れやすい構造
部品が本体の上に集中し
重心が高く、縦横比も
倒れやすくなっている
主電源スイッチが
無くスイッチを確実
に切るという構造
でない。
起こす為にこの部
分を持つとヤケド
する
取手は使えない
転倒時電源遮断スイッチ
倒れた直後、 転倒時電源遮断するスイッチは
切れても、 全面の金網は余熱で高温になって
いて、 床にある可燃物に触れると発火する。
電源プラグをコンセントに差したままコー
ドを引っ掛けると簡単に前方に倒れる

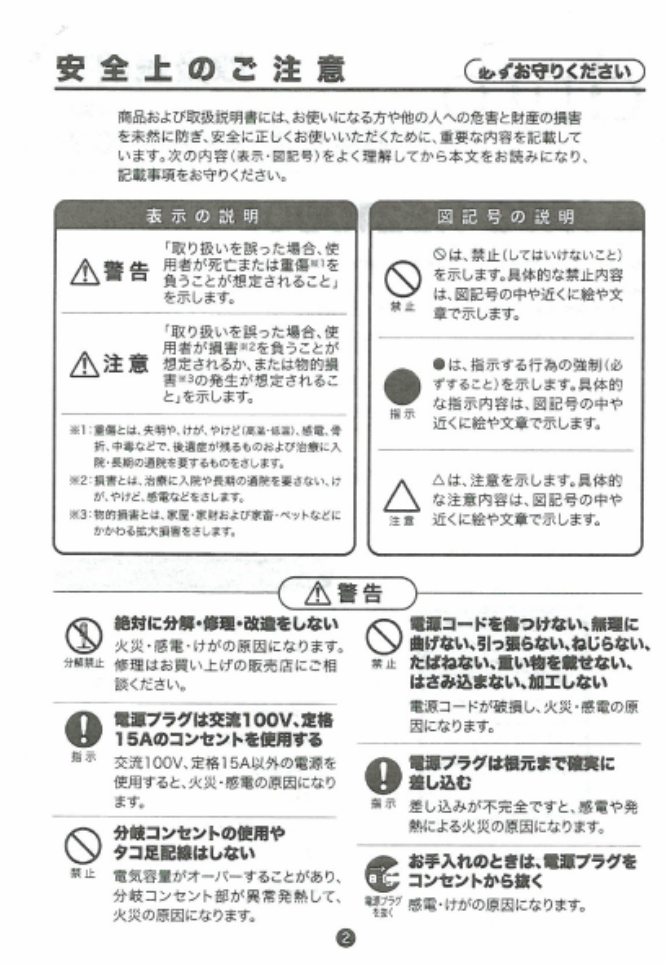
通常設計


倒れにくい構造
保護用ネットなど
パイロットランプ
入
切
主電源スイッチ
転倒時電源遮断スイッチ
入
切
高温部分が床などに触れない構造、また手で
起こしてもヤケドしない構造
電源コードを引っ張ってもヒーターが倒れない構造
例えば床面構造でリスクを低減できる

本体表示シール


外出時や長時間使用しない時は必ず、
電源プラグを抜いてください。
●感電の恐れあり
本体や電源プラグに水を，かけたり浸したりしないでください。ピンや針金、棒など金属の異物を入れないでください。
警 告
●火災の恐れあり
燃えやすいものの近くでは使用しないでください。
布などをかけたり覆うことはしないでください。
●火災の恐れあり
スプレー缶などの引火性ガスの近くでは使用しないでください。
注 意
●ヤケドの恐れあり
全面ガードには手を触れないでください。
正しくご使用ください。
※本製品の使用初期段階において揮発性有機化合物及びカルボニル化合物が拡散ことがありまありますので、十分換気をしてご使用ください。

取扱説明書の表示1



安全上のご注意　必ずお守りください

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠警告　「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷※1を負うことが想定されること」を示します。

⚠注意　「取り扱いを誤った場合、使用者が損害※2を負うことが想定されるか、または物的損害※3の発生が想定されること」を示します。

※1：重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
※2：損害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
※3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁止　⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

指示　●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

注意　△は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠警告

分解禁止　**絶対に分解・修理・改造をしない**
火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

指示　**電源プラグは交流100V、定格15Aのコンセントを使用する**
交流100V、定格15A以外の電源を使用すると、火災・感電の原因になります。

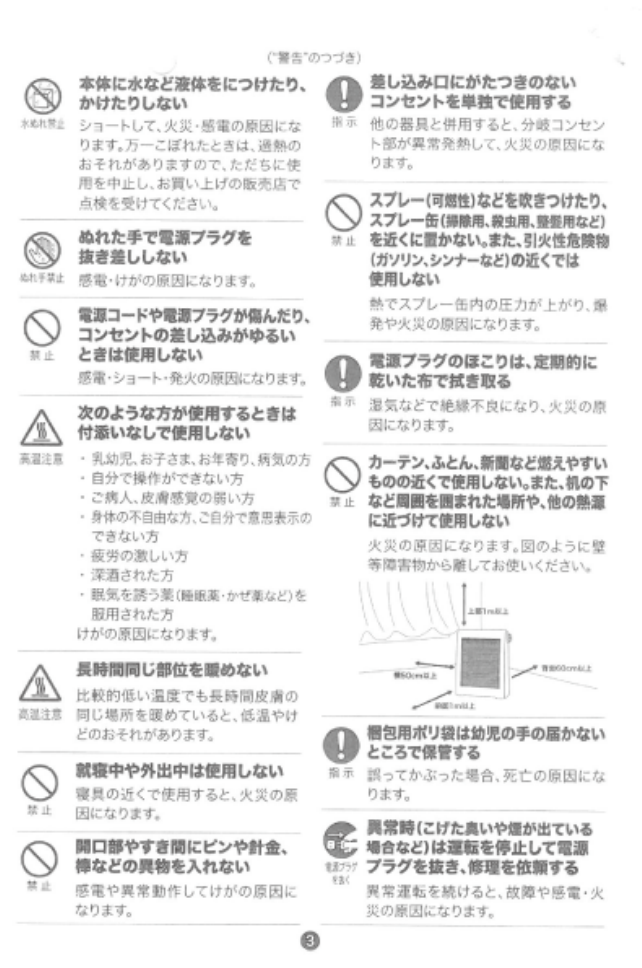
禁止　**分岐コンセントの使用やタコ足配線はしない**
電気容量がオーバーすることがあり、分岐コンセント部が異常発熱して、火災の原因になります。

禁止　**電源コードを傷つけない、無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない、たばねない、置い物を載せない、はさみ込まない、加工しない**
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

指示　**電源プラグは根元まで確実に差し込む**
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

電源プラグを抜く　**お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く**
感電・けがの原因になります。

❷



（"警告"のつづき）

水ぬれ禁止　**本体に水など液体をにつけたり、かけたりしない**
ショートして、火災・感電の原因になります。万一こぼれたときは、過熱のおそれがありますので、ただちに使用を中止し、お買い上げの販売店で点検を受けてください。

ぬれ手禁止　**ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない**
感電・けがの原因になります。

禁止　**電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない**
感電・ショート・発火の原因になります。

高温注意　**次のような方が使用するときは付添いなしで使用しない**
・乳幼児、お子さま、お年寄り、病気の方
・自分で操作ができない方
・ご病人、皮膚感覚の弱い方
・身体の不自由な方、ご自分で意思表示のできない方
・疲労の激しい方
・深酒された方
・眠気を誘う薬（睡眠薬・かぜ薬など）を服用された方
けがの原因になります。

高温注意　**長時間同じ部位を暖めない**
比較的低い温度でも長時間皮膚の同じ場所を暖めていると、低温やけどのおそれがあります。

禁止　**就寝中や外出中は使用しない**
寝具の近くで使用すると、火災の原因になります。

禁止　**開口部やすき間にピンや針金、棒などの異物を入れない**
感電や異常動作してけがの原因になります。

指示　**差し込み口にがたつきのないコンセントを単独で使用する**
他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して、火災の原因になります。

禁止　**スプレー（可燃性）などを吹きつけたり、スプレー缶（掃除用、殺虫用、整髪用など）を近くに置かない。また、引火性危険物（ガソリン、シンナーなど）の近くでは使用しない**
熱でスプレー缶内の圧力が上がり、爆発や火災の原因になります。

指示　**電源プラグのほこりは、定期的に乾いた布で拭き取る**
湿気などで絶縁不良になり、火災の原因になります。

禁止　**カーテン、ふとん、新聞など燃えやすいものの近くで使用しない。また、机の下など囲まれた場所や、他の熱源に近づけて使用しない**
火災の原因になります。図のように壁等障害物から離してお使いください。

指示　**梱包用ポリ袋は幼児の手の届かないところで保管する**
誤ってかぶった場合、死亡の原因になります。

電源プラグを抜く　**異常時（こげた臭いや煙が出ている場合など）は運転を停止して電源プラグを抜き、修理を依頼する**
異常運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。

❸

取扱説明書の表示2

安全上のご注意　必ずお守りください

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠警告　「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷※1を負うことが想定されること」を示します。

⚠注意　「取り扱いを誤った場合、使用者が損害※2を負うことが想定されるか、または物的損害※3の発生が想定されること」を示します。

※1：重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
※2：損害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
※3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁止　⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

指示　●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

注意　△は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠警告

分解禁止　**絶対に分解・修理・改造をしない**
火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

指示　**電源プラグは交流100V、定格15Aのコンセントを使用する**
交流100V、定格15A以外の電源を使用すると、火災・感電の原因になります。

禁止　**分岐コンセントの使用やタコ足配線はしない**
電気容量がオーバーすることがあり、分岐コンセント部が異常発熱して、火災の原因になります。

禁止　**電源コードを傷つけない、無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない、たばねない、置い物を載せない、はさみ込まない、加工しない**
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

指示　**電源プラグは根元まで確実に差し込む**
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

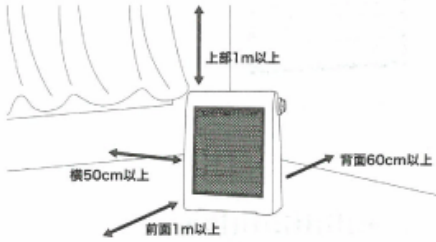
電源プラグを抜く　**お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く**
感電・けがの原因になります。

❷

使いかた

⚠注意

- ●電源は交流電圧100V、容量15Aのコンセントを単独で使用してください。
- ●交流100V以外では使用しないでください。火災・感電の原因になります。
- ●子供だけで使わせたり、幼児の手が届くところで使わないでください。感電・けがの原因になります。
- ●毛足の長いカーペットなど、柔らかい物の上では不安定なため、使用しないでください。
- ●安全上必ず、次のようなところでお使いください。
  - ・燃えやすいものから離れたところ。
    前面／上部：1m以上、左右面：50cm以上、背面：60cm以上
  - ・上方から落下物のおそれのないところ。（消防法　基準適合）



左右面のどちらか一方は、壁や障害物で囲まれていない開放空間にしてください。

1　電源プラグをコンセントに差し込む

電源プラグをコンセントに根元まで差し込みます。

❻

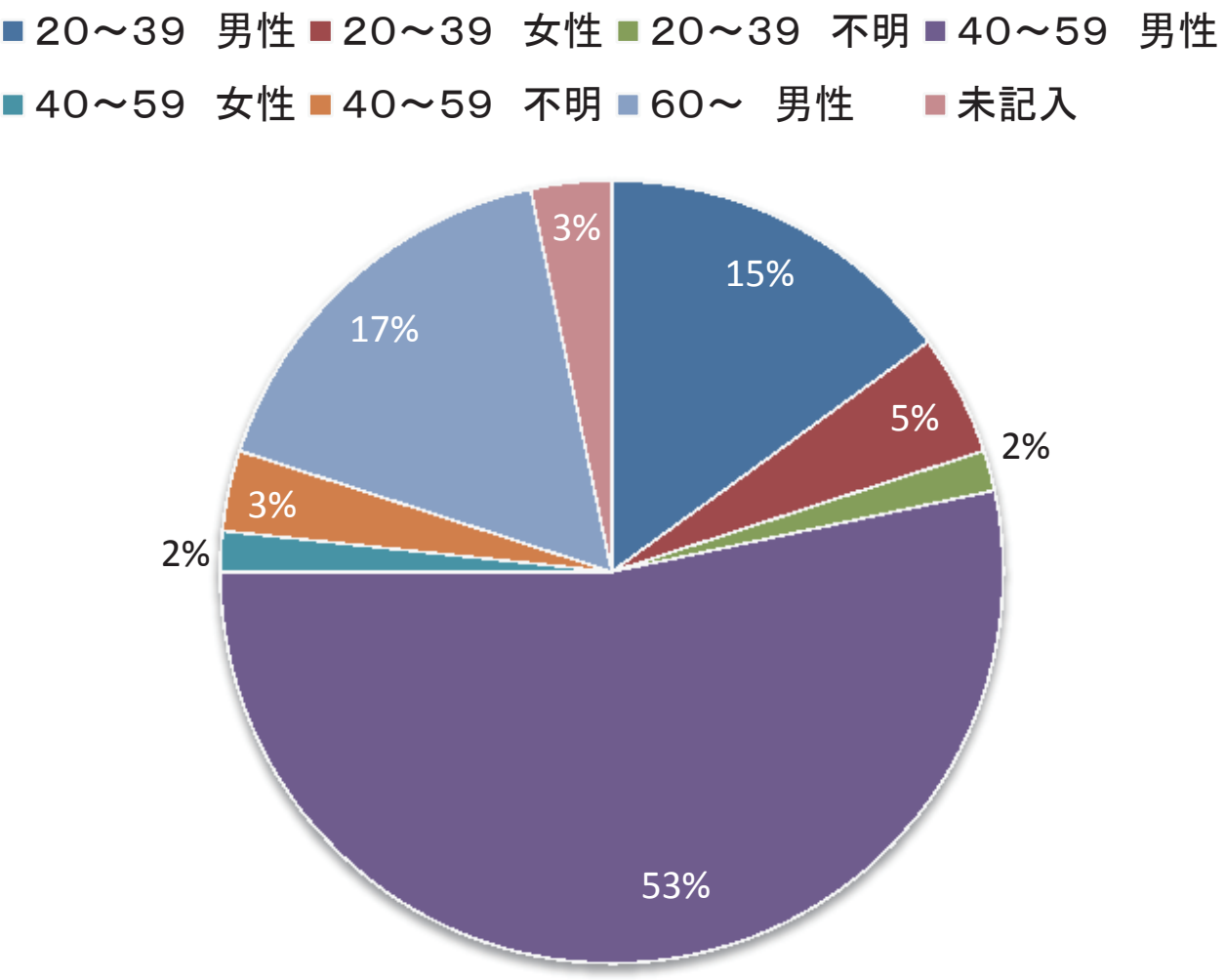
パッケージ表示（表面）

石英管ストーブ990W
3段階切替
990W
660W
330W
コンパクト
持ち運び
ラクラク
安心・安全
転倒防止
スイッチ

ご記入者情報

２０～３９	男性	サラリーマン	8
２０～３９	男性	その他	1
２０～３９	女性	サラリーマン	2
２０～３９	女性	その他	1
２０～３９	不明	不明	1
４０～５９	男性	サラリーマン	28
４０～５９	男性	経営者	2
４０～５９	男性	団体関係	1
４０～５９	男性	その他	1
４０～５９	女性	団体関係	1
４０～５９	不明	サラリーマン	1
４０～５９	不明	団体関係	1
６０～	男性	サラリーマン	5
６０～	男性	団体関係	2
６０～	男性	その他	2
６０～	男性	経営者	1
未記入			2
合計			60

20～39　男性	9
20～39　女性	3
20～39　不明	1
40～59　男性	32
40～59　女性	1
40～59　不明	2
60～　男性	10
未記入	2



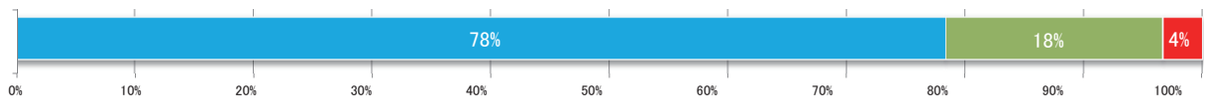
電気ストーブの安全性検証アンケート結果
実施　第6回 JTDNA 製品安全シンポジウム
平成26年4月11日

結果1

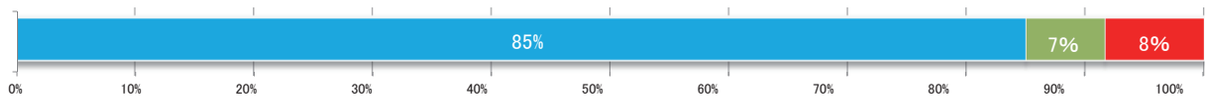
(1) 外観外観形状による目視的安全性検証

①いいえ
②はい
③記入無し

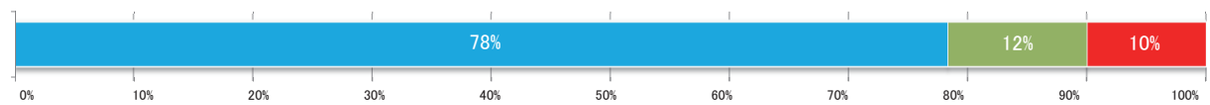
①安定した形状か（縦横奥行きなどのバランス）



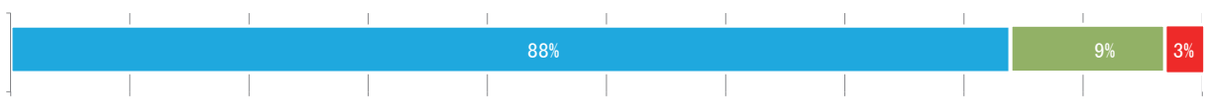
②安定した全体の構造か（全体の大きさと重さ）



③日本家屋の床構造に適した構造か（底形状など）

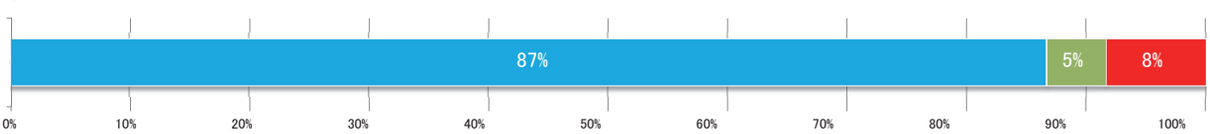


④転倒した場合のリスク軽減が図られているか

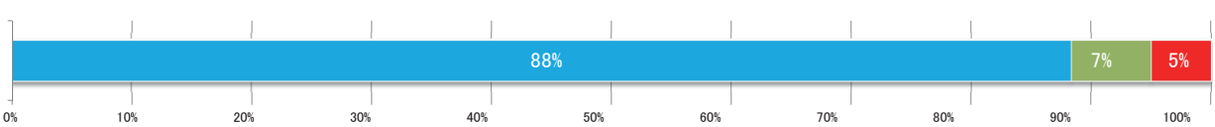


(２) 回路設計上の安全性検証

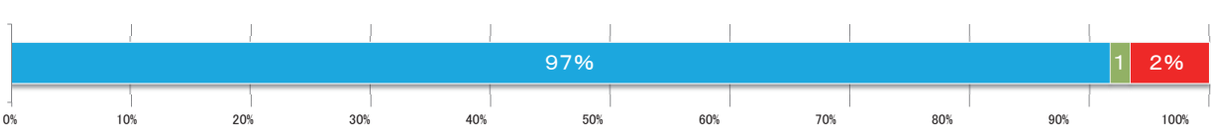
⑤温度過上昇に対する設計が図られているか



⑥主電源スイッチは不要か

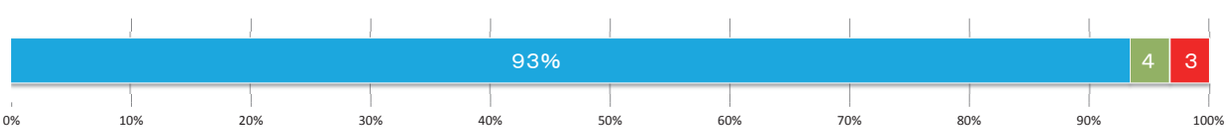


⑦誤作動を防止する構造は不要か



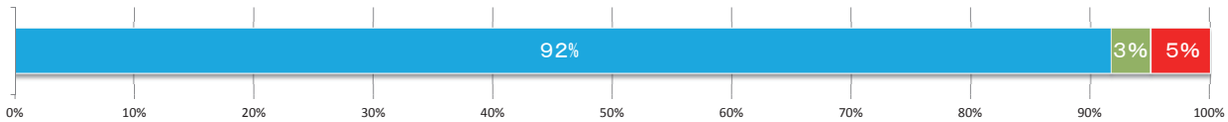
(3) その他の安全性検証

⑧高温部分に触れないようにする構造は不要か

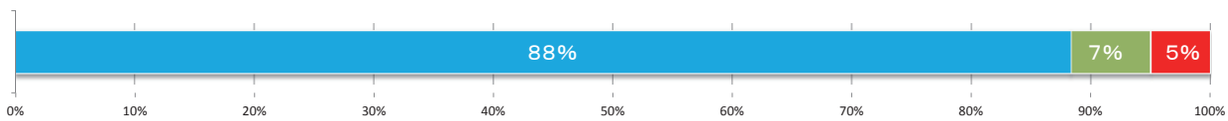


(4) 表示、表記などの安全性検証

⑨安全上の指示警告はこれで良いか

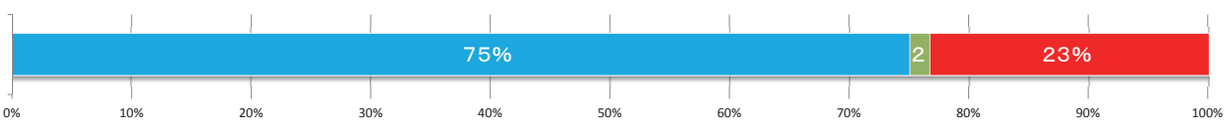


⑩パッケージ取扱説明書の矛盾は問題ないか

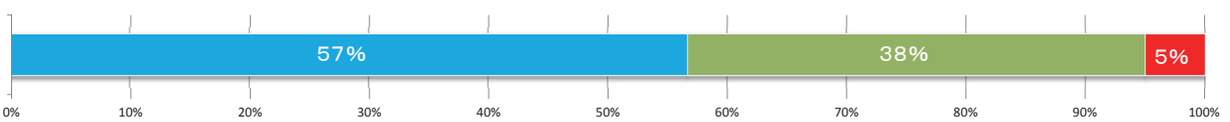


(5) 総評

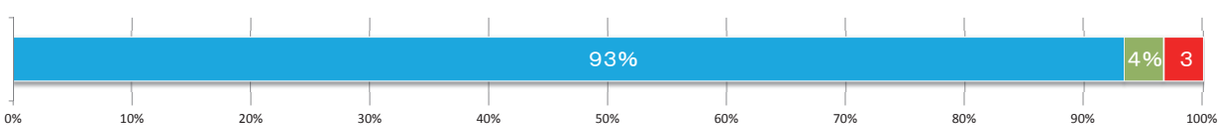
⑪総合的に判断してこの製品には安全上に関わる欠陥が



⑫使用者の過失はありますか



⑬小売販売事業者の責任はありますか



⑭総合的に判断してこの製品のリコールの必要性は

(6) その他

⑮意見交換は参考になりましたか

アンケートご意見

・価格が安い事は大変魅力的である。
販売会社が止めるより他はない。
何らかの強制は止むをえない。
・コードを固定するフックが裏面にありますが、製品表示の所に配置しているのは、良くないと思います。
表示が見にくい事になります。
・小さな子供がいる部屋にストーブを置くのであれば、
ストーブが直接、手で触れない様、周りに柵などで
囲って使用する事も大切であると感じた。
又、継続使用に危機感を覚えた時点で、使用を中止すべきであると感じた、
但し、販売者側に非が有る事は明確であると考える。

◎電気製品については、
ＧＳ１ＱＲコード
ＪＡＮコード
ＱＲコードの他にＭＡＣアドレスを用いたインターネット接続を利用できるようになれば良いと思う。

◎消費者が
データをエントリーする時のメリットを強調すべき
ユーザーアンケートは中々集まらない。
ユーザーアンケートを出すと、ポイントをゲットできるなど。
デメリット：個人情報、購買情報が悪用されない仕組みも並行して検討すべき。